



- めざす児童像
あかるい子
がんばる子
たくましい子

さくらざか

- 3つの「あ」の実践～「あんぜん」「あたり前のことをあたり前に」「ありがとう」～

日南市立吾田小学校 学校だより 令和4年 3月25日発

卒業・進級おめでとございます。

昨日は、74名の卒業生を送り出しました。そして、今日、在校生はそれぞれの学年を修了しました。大きな事故や事件に巻き込まれることなく、1年間安全に過ごせたことが何よりも嬉しいことです。子ども達は、本当によく頑張りました。ここで、卒業式の祝詞の一部を紹介します。

さあ、四月からは中学生です。夢や希望に胸を膨らませていることでしょう。そんな皆さんに、はなむけの言葉を贈ります。

「努力は一生 本番は一回 チャンスは一瞬」

新庄剛志プロ野球日本ハムファイターズのビッグボスの言葉です。派手なパフォーマンスで度々テレビ番組に取り上げられる新庄ビッグボスですが、実は、地味で人目につかないような努力を重ねているのです。地味な努力こそが最も大事だと言っています。

皆さんは、今日の卒業式の本番一回のために、何回も練習を重ねてきました。そして、一人一人が主役の証書授与の場面は、ほんの一瞬です。その一瞬のために、緊張感に打ち勝てるように練習、努力を重ねてきました。またこうも言っています。「努力をしていない人間こそすぐ人のせいにし、不貞腐れ自分から逃げる」と。

これからの人生で、自分の力を最大限に発揮して一瞬のチャンスをつかみ取るためには、日々の努力の積み重ねが大事なのです。時には、失敗し、挫折をすることもあって良いでしょう。しかし、一生懸命、努力した失敗は失敗ではありません。人生には回り道が、必要な道になることもあります。自分を信じて、今できる限りの努力をして、夢に向かって突き進んでください。ポジティブに考えられる皆さんです。ピンチもチャンスに変えて、自分の可能性をさらに大きく広げて欲しいと心から願っています。

さて、今日の卒業式で一番喜んでるのは、今、皆さんの後ろに座っているお家の方々ではないでしょうか。皆さんがこんなにも立派に育つまでには、たくさんの喜びと、また、同じくらいたくさんの心配や苦勞があったことでしょう。いつも皆さんのそばには、温かい眼差しで見守ってくれていたお家の方がいたはず。自分一人の力だけで卒業出来たわけではありません。皆さんを支える多くの方々のお陰で成長できたことを忘れないでください。

さらに、世界に目を向けると、こうしている今でも、戦争で命を失ったり、戦禍を逃れ不自由で悲しい生活を強いられ続けている人々がたくさんいることを忘れないでほしいと思います。家に帰ったら、是非「ありがとう」と感謝の気持ちをお家の人に伝えてください。そして、当たり前のことにも、感謝の気持ちを忘れないで欲しいと思います。

がんばった吾田っ子紹介

- 旅する読書 100冊達成者

1年生 森 葉奈 さん

3年生 崎村 俐仁さん

おめでとうございます。これからもたくさんの本と出会ってください。



コロナ感染防止対応について

保護者の皆様には、日頃からコロナ感染防止対策へのご理解ご協力、本当にありがとうございます。県内では、感染力の強いオミクロンの派生型「BA・2」の感染も確認されています。春休み中も引き続き、マスク着用、手指消毒、三密回避、健康観察等の感染防止対策の徹底をよろしくお願いいたします。

感染防止対策をいくら徹底しても、感染リスクはゼロではありません。いつ、誰が感染してもおかしくないものです。感染者に対する、差別や誹謗中傷など心ない言動が、検査や受診をためらい、感染者を増やすことにも繋がります。私たち一人一人が、コロナにかからない、うつさない、ように思いやりの心をもって、毎日の生活を送りましょう。コロナが終息するまで、頑張るしかありません。

